



Isetan Mitsukoshi Group Labor Union

IMP D支部 **Heart Net** 労使協議会 報告広報

三越伊勢丹グループ労働組合 三越伊勢丹プロパティ・デザイン支部 内線 801-23-911 外線 03-5273-5165

IMP D支部の皆さま、2024年度 春の交渉 メンバーズ VOICE のご参加、誠にありがとうございました。
3月12日(火) 支部大会を経て3月19日(火)に労使協議会を開催しました。
組合の要求に対し、会社より満額回答をいただきました。

- 開催日時：3月19日(火)15:30～
- 開催場所：西新宿ビル8階会議室
- 参加者：(会社) 手塚・長島・中務 (敬称略) (組合) 田中・池田・鶴見

2024年度 春の交渉 終結！



会社より満額回答

<労使協議会議題>

- ①春の交渉メンバーズVOICE・支部大会報告
- ②賃金要求 ③会社回答・コメント ④組合コメント

<春の交渉メンバーズ VOICE で寄せられた主な声> 2月16日(金)～3月11日(月)実施

- 参加者は該当者261名中、174名出席 出席率は66.7%となっています。
- ・ベースアップの月例給の4,000円、時間給の20円、年俸制の48,000円は物価高の状況を考えるとありがたい。
- ・本給や手当など、処遇に関わる水準引き上げを引き続き検討をして欲しい。

- ・エルダースタッフの制度改定は、現役時の経験が活かせる・頑張れる制度ができて良いと思う。
 - ・今回の資格保有手当の水準引き上げは取得の動機になるので良いと思う。
 - ・若手社員の定着がより図られるような環境を目指してほしい。
 - ・技能社員の人事制度は、モチベーションの向上により繋がるような体系を引き続き検討して欲しい。
- メンバーの声は記載以外にも多くいただいております、今後の協議の中でも労使にて共有をして活用をしていきます。

<田中執行委員長よりコメント>

- ・今回の春の交渉では、現在の物価上昇を踏まえたベースアップ要求含めて、満額の回答を頂けたことに対して感謝申し上げます。
- ・2023年度の労使通年協議では、今後の事業拡大や要員確保に向けた打ち手の一つとして、エルダースタッフ制度の改定をおこないました。また、IMPDの事業特性への対応やメンバーがよりやりがいをもてる制度として、資格保有手当の水準引き上げの改定もおこないました。これらの制度改定は労使での建設的な協議の上、結び付けることができたと考えており、こちらについても、経営のご理解があったものだ合わせて感謝申し上げます。
- ・一方、メンバーからは、IMPDにおいて更にモチベーション高く働けるための制度整備に向けた要望などの声も頂いています。また、要員体制や働き方など、働く環境面の更なる充実に向けた声も頂いています。
- ・組合としては、IMPDが目指す中長期計画に向けて、メンバーがいかに一丸となって取り組める体制になるかが重要と考えており、組合としても人事制度面や、働く環境の整備の面も含めて、今後の活動の中で、これらをテーマに取り組みでいきたいと考えていますので、引き続きよろしく願いいたします。

<手塚社長よりコメント>

- ・1年間の労使での協議、お疲れ様でした。
 - ・今回のベースアップ要求の水準は、社会の状況等を踏まえると、決して高い水準とは言いきれないかもしれませんがグループ水準でのベースアップになりました。今後は、より業務効率を上げてさらに高みを目指して行きましょう。
 - ・VOICEの声として上がった、処遇に関わる意見は、会社側も真摯に受け止めていきたいと考えています。
 - ・また、次の6月の賞与については、業績の状況を見ながらではありますが、従業員の頑張りに報いた支給を考えており、この後の交渉に反映させて欲しいと思っています。
 - ・要員配置等の声も上がっていますが、業界の標準や、お客様や案件の状況を見て現場の労力、また配属された人の経験やスキルを鑑みながら、引き続き取り組んでいきます。
 - ・但し、こういった声が上がるといことは、経営の意思が上手く現場に伝わっていないということかもしれないので、会社として改善をしていきます。
- 会社として、業務改革（IMPDの科学）を推進し生産性の向上に向けて、皆さんと一緒に取り組んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

ご不明点・お問い合わせなどありましたら、下記連絡先までご連絡ください。
三越伊勢丹プロパティ・デザイン支部 田中・池田・鶴見
内線：801-23-911 外線：03-5273-5165

